第840回上山市教育委員会会議録

日 時 令和6年2月19日(月)
午後1時15分開会
午後2時15分閉会
場 所 市役所402会議室

出席者	教育長	横 戸 隆
	教育委員	菅 野 高 志
	教育委員	木 村 佳代子
	教育委員	長 藤 節 子
	教育委員	山 口 誠
出席職員	管理課長	高 橋 秀 典
	学校教育課長	西 田 浩
	生涯学習課長	舟 越 信 弘
事務局	管理課副主幹	大 澤 恭 子
	管理課主事	菊 池 祐 樹

1 開 会

横戸教育長より開会を宣言

2 会議の成立

過半数の出席により会議成立

3 会議録署名委員の指名

教育長より長藤 節子 委員、木村 佳代子 委員を指名

4 議決事項

生涯学習課長が中座するため生涯学習課長関連の議案説明を先に行う。

担当課長より提案理由の説明があった後、全員異議なく原案通り議決した。

(1) 議第3号 上山市ふるさと文化基金条例を廃止する条例の制定について

(質疑応答)

教育長 本基金を全国大会参加者への激励金に充当していたが廃止に伴ってどうなるのか。

生涯学習課長 市の単独予算として予算化し支障のないようにしていく。

山口委員 全国大会というと何が当てはまるのか。合唱部か。

生涯学習課長 コーラスや全日本吹奏楽コンクールへ上山吹奏楽団が出場する際の激励金として活用していた。

(2) 議第4号 上山市公民館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

(質疑応答)

なし

(3) 議第5号 上山市体育館施設条例及び上山市体育館施設等使用料条例の一部を改正する条例の制定について

(質疑応答)

教育長 使用料の根拠は。

生涯学習課長 今までの市民プールと同じにしている。管理運営等で経費がかなりかかってくるので利用者の負担分を設定し運営していきたい。

山口委員 指定管理は委託するのか。

生涯学習課長 管理運営は委託で考えている。指定管理も選択肢の一つとして検討してきたが他の指定管理は5年間の縛りがあるので指定管理に切り替えるにしても5年後に考えたい。

山口委員 市で委託するのか。

生涯学習課長 市で業者に夏休みの期間中の管理運営をお願いする。

(4) 議第1号 かみのやま教育ゆめ基金条例の制定について

(質疑応答)

教育長 他市の状況は。

管理課長 ほとんどがふるさと納税で対応している。上山市も子供子育て分野でふるさと納税を活用しているが具体的に何に使うというのは無い。他市では大阪や前橋、本市が参考になっている白石市では特徴的な分野に使うということで寄付を募っている。同じようなペースで寄付いただける保証はないので、自治体毎に使い方として、特徴的な部分に充当するという自治体もあれば教育施策に充当するとしている自治体もある。本市としても使い方は今のところはこういう特徴的な部分に使いたいというところしかなく、その中で普通の予算と違った部分に充当していければいいと考えている。

木村委員 教育振興での募集となっているが、都度都度必要な部分を募集し充当していくのか。

管理課長 全体としてはざっくり教育振興として募集し使い方はこちらで決定するという形。特定の利用をするために募集するという形ではない。教育振興で募集を募り、特徴的な事業に充当するという考え。

木村委員 今こういうのに使いたいという使い道が上がっている訳ではないということか。

管理課長 そういうことである。その辺がなかなか出しにくい部分である。

教育長 教育委員会として管理しなくてはいけないものは通常の予算で行い、今回の基金での対応は相応しくない。そういった区別は必要である。例えば、子供会議でこんなことをやってみたいとい

う意見が出たときに活用できるような事を想定している。

管理課長 具体的に何にといいのまでは募集の際に出せないが、グローバルな視点や交流授業の視点等特徴的なことを出していけばご理解いただけるかと思う。

長藤委員 報告の仕方は。ホームページでこういう風に使いました報告を行うのか。

管理課長 一般的な基金で集めた訳ではなく、教育に使いますとって集めた基金なのでこういう風に使いましたという報告は必要。ただ1年目で集まらなかったら使えないのでその辺の状況は未定のまま進めなくてははいけない。

(5) 議第2号 令和6年度学校給食費について
(質疑応答)

山口委員 上山市は完全米飯給食だが、昔の記憶では米飯給食は補助金の額が大きかったが、上山市が完全米飯給食の理由は補助金の額が大きいいということか。その場合、例えば山形市が完全米飯給食でない場合、上山市は補助金の分だけ安くなっているという認識か。

管理課長 補助金が出るから米飯給食をしているという訳ではない。特に上山の場合は共同米飯で米を購入しているので安く仕入れ出来ているが、その差額で上山のブランド米をわざわざ買って出している。同じ値段であれば、上山の給食は充実しているしそのためにそれなりのものを買っている。地元の地産地消については農林から補助的に提供いただいている。

山口委員 子供の数が多くなれば単価は上がるのか。

教育長 量産効果からいえば値段は上がる。

管理課長 設備、人件費等変わらないが量が減った分、仕入単価も上がる可能性もある。

5 次回以降の教育委員会等の日程について

- ・ 3月の定例教育委員会は3月25日(月) 13時15分から開催する。
- ・ 3月の臨時教育委員会は3月6日(水) 16時00分から開催する。
- ・ 4月の定例教育委員会は4月24日(水) 13時15分から開催する。
- ・ 5月の定例教育委員会は5月28日(火) 13時15分から開催する。

6 閉会

横戸教育長より閉会を宣言

《会議録署名委員》

教育委員 長 藤 節 子

教育委員 木 村 佳代子

調製職員 菊 池 祐 樹